



徳島県歯科医師会総務部長 佐藤修齋 さとうしゅうさい

# Dr. 佐藤の 歯医者さんは今

Vol.45

”入れ歯ケア“ワンポイントシリーズ⑨

## 『入れ歯を落とすと 割れる場所はどっ处?』

入れ歯にヒビが入ったり、割れたり欠けたりする原因で一番多いのは、取り扱い中とくに清掃時に誤って落とすことです。

入れ歯は、総入れ歯あるいは部分入れ歯の設計によつて、その構成要素が異なりますが、おもに樹脂(プラスチック)と金属部からできています。

入れ歯を落とした場合、白い歯(人工歯)やピンク色の土台(義歯床)が当たって欠けたり、あるいは、金属部は割れないものの、その金属が埋まっている義歯床が歪んで金属がとれたりします。

では、どこへ落としたときに入れ歯が割れやすいかを考えてみますと、家庭内では、陶器製の洗面台・風呂のタイル・コンクリートの土間などが挙げられます(写真1)。

一方、落としても比較的割れにくい場所は、台所のステンレス製の流し台・プラスチック製の洗面器・木製の床面などです(写真2)。

ということから、洗面台に洗面器を置いて、その上で洗うのが理想的ですが、いちいちそんな面倒なことはできない、という声も多く聞かれます。

そこで、理論的には高いと

ころから落下した方が割れる確率は当然高いので、できるだけ低い位置で入れ歯をしっかりと持って、清掃するようにならねばなりません。



写真2:  
ステンレス製の流し台では、比較的割れにくい。



写真1:  
陶器製の洗面台に落とすと、割れやすい。